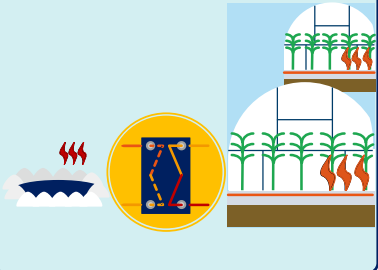


ゆきぐに温泉マンゴー

農業利用

熱交換器を使って温泉で温めた循環水（井戸水等）や、温泉そのものをハウス内に流すことで、ハウスを温めることができます



概要

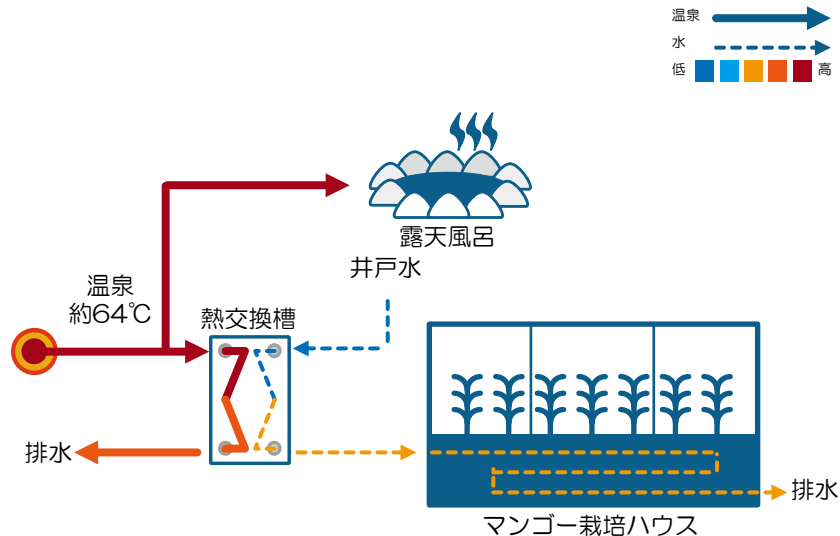
自家源泉を用い、温泉活用の一つの方法として、マンゴー栽培を行う。

地下100mほどから汲み上げる地下水を64℃の温泉で、26～30℃程度に熱交換槽にて熱交換を行い温め、ハウスに巡らせている。欠点と思われがちな冬場の積雪による日光の乱反射もハウス内を温めるのに欠かせない要素となっている。

事業者名	(株)江口設備工業
所在地	新潟県南魚沼市
泉質	ナトリウム-塩化物温泉
温泉温度	64℃
熱利用温度	成行き温度
稼働開始	2014年



主な温泉熱利用方法のシステム



主な効果

雇用創出や地域ブランド化によるにぎわい創出



- ・ハウス運営のための雇用創出
- ・販路拡大による商品のブランド化
- ・地域の来訪者増